

令和4年度
学校運営協議会だより

渋谷区立笹塚小学校

4月26日(開催)

No.1

出席者…学校運営協議会委員7名 教職員6名 傍聴者2名

1 校長 挨拶

2 委員長、副委員長の選任について

委員長 橋本 健一 氏 (大学名誉教授) 副委員長 齋藤 寿久 氏 (青少年対策地区委員長)

3 報告事項

(1) 令和4年度 学校経営方針について (校長)

- ・デジタル・シティズンシップ教育を通して ICT 機器や情報を正しく活用する力を育てる。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進、探究型の学びの充実を図る。
- ・伝統文化体験と外国語活動をリンクし、歴史や伝統について大事にする子供を育てる。
- ・学校運営協議会を通じて教育活動を地域に開き、また地域学校協働本部の活動を拡充する。

(2) 令和4年度行事予定、生活指導方針等について (教務主幹、生活指導主幹)

- ・5月運動会、10月100周年行事・展覧会(周年行事と連携)、個人面談年2回実施。
- ・時程を3種類に変更してゆとりを持たせ、授業研究や児童に向き合う時間をつくる。
- ・年3回のいじめアンケートや回数を増やした個人面談で児童の様子をきめ細かく伝えていく。

(3) PTA より

- ・4月に総会。100周年に向けて委員を増加。

(4) 地域行事について

- ・7月2日(土)に「社会を明るくする運動」実施予定。

(5) 協働本部より

- ・4月19日に各学年と授業支援について打ち合わせを実施。
- ・今年度も演劇鑑賞、防災体験教室、ダンス教室等を実施する方向。

4 協議事項

(1) 100周年関係について

- ・卒業生への連絡やタイムカプセルオープンイベントについて検討が必要。
- ・祝賀会は実施しない方向。
- ・記念式典の内容…記念講演(黒沼さん)、昔の校歌の演奏、6年生による劇、植樹等
在校児童が楽しくなるような式典がよい。

(2) 「主体的・対話的・深い学び」の授業について

- ・児童が主体的に取り組むためには児童自身が目的意識をもつことが大切である。そのために教師はその目的に向かうための仕掛けや動機付けを大切に指導してほしい。
- ・対話的で深い学びにするには相手にきちんと伝え、理解してもらい対話できるようにする。
- ・自分で課題を見付け、解決し、児童の頭の中が能動的に動いている授業にする。
- ・夏休みの自由研究は4月からテーマを決め、長期スパンで作成、発表させてはどうか。

5 事務連絡 ★第2回学校運営協議会 5月17日(火) 15:00～ 本校会議室